

日本経済政策学会ニューズレター

No. 18

2004

目 次

新旧会長あいさつ・・・・・・・・・・	1	平成15年度学会活動報告（本部報告）・・・	15
総会議事録・・・・・・・・・・	2	平成15年度学会活動報告（各部会報告）・・・	16
学会新役員・・・・・・・・・・	4	常務理事会・各種委員会・・・・・・・・・・	21
会員状況・・・・・・・・・・	8	全国大会・国際会議・部会行事のご案内・・・	21
平成15年度決算書・・・・・・・・・・	13	本部事務局からのご連絡・・・・・・・・・・	22
平成16年度予算書・・・・・・・・・・	14	会員名簿の訂正・・・・・・・・・・	23
		本部・部会事務局連絡先・・・・・・・・・・	24

ごあいさつ

会長 丸谷冷史

この度横山彰先生の後任として会長に就任いたしました。本学会は昭和15年5月に設立され、わが国でも最も由緒と伝統のある学会であるだけに、その重責に身の引き締まる思いがいたします。

5月の第61回大会（関西学院大学）時のご挨拶でも述べましたが、長い歴史を有し、規模が大きい組織は、学問の世界においてもはかりしれない有利がございます。有為な人材を育成する土壌がすでに形成されて

おり、多くの優れた研究成果をあげる環境が整っています。しかし他方において伝統は制度疲労の原因ともなり、組織の大きがX-非効率の温床に化すことは、会員各位のつとにご存じのとおりです。そして二つの条件を満足する以上、本学会も油断をするとその陥穽に落ちる危険がないとはいえません。1981年にそれまでの代表理事制から会長制に移行したことも、他の学会に先駆けて専門部会を編成し、その時々々の政策論の課題を分析して新たな学問領域を切り拓いてきたのも、そのような危険を未然に防ぐ努力であり、歴代会長はじめ先輩諸先生が具体的にお示し下さった貴重な教えでありました。

また横山前会長は学問の世界におけるグローバル化の流れに的確に対処され、新たな二つの方向を打ち出されました。経済政策ジャーナルの刊行と国際会議の設立は、研究に対する考え方や評価システムが急速に変化する中で、会員に高度の研究成果を発表する機会を提供し、世界的に評価される制度を築くことは、本学会の焦眉の課題でありました。私も横山先生の構想を定着させることを最優先の課題として取り組みたいと思います。もとより私の非力は如何ともしがたいものがあり、この課題を果たすためには、これまでもまして、会員各位のご支援とお力添えを頂かなくてはなりません。学会の活性化に向けてご高配を賜りますよう、この場を借りてお願い申し上げます。

ごあいさつ

前会長 横山 彰

関西学院大学で開催されました第61回全国大会が盛会に終わりましたこと、大変嬉しく存じます。ご尽力賜りました関西学院大学関係者の皆様とりわけ西田稔大会準備委員長、またプログラム委員会の委員各位、座長・報告者・討論者として積極的に参加下さった会員の皆様に、心より感謝申し上げます。

この全国大会をもちまして会長の任期を終了し、横井弘美先生から引き継ぎましたの会長のバトンを丸谷冷史先生に無事お手渡しできました。この3年間を振り返りますと、本学会は、国際会議の開催などを通じて海外の関連学会や研究者と連携を広げ深める努力をして参りました。グローバル化の進展に対する本学会の対応として、国際会議は軌道に乗り始めましたが、英文の学会誌の公刊につきましては新会長にすべてお任せすることになりました。新会長のもと常務理事・理事・幹事はじめ会員各位のご努力によりまして、本学会がますます発展しますよう、心より祈願致しております。

最後になりましたが、3年間ご支援下さいました会員の皆様に重ねてお礼申し上げます。

日本経済政策学会総会議事録

日 時：平成 16 年 5 月 29 日（土） 16：00～16：40

場 所：関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス B 号館 201 号教室

1. 総会議長選出

川野辺裕幸常務理事（副会長）を選んだ。

2. 報告事項

(1) 本部会務報告

横山彰会長より、会員状況、会員異動、昨年度資料の修正について報告があった。

(2) 各部会報告

会長より、各部会の活動報告があった。

(3) 各委員会報告

会長より、各委員会の活動報告があった。

(4) 国際会議の件

会長より、第 2 回国際会議（於名古屋大学）が無事終了した旨の報告および第 3 回国際会議（於明治大学）の準備状況について報告があった。

(5) その他

会長より、英文学会誌発行の現状について説明があった。

3. 協議事項

(1) 新入会員承認の件

会長より、本年度の入会申込者について説明があり、これを承認した。

(2) 平成 15 年度決算の件

谷口洋志本部幹事より、「平成 15 年度決算書」の説明（会長より、補足説明）があり、次に小林甲一
会計監事より会計監査報告があり、これを承認した。

(3) 平成 16 年度予算の件

会長より、「平成 16 年度予算案」について説明があり、これを承認した。

(4) 名誉会員推薦の件

会長より、横井弘美会員（名古屋学院大、中部部会所属）の名誉会員への推薦があり、これを承認し
た。

(5) 役員選出の件

会長より、常務理事選出の選挙結果および新役員の選出について説明があり、これを承認した。

(6) 明年度全国大会の件

会長より、第 62 回全国大会を法政大学で開催するとの提案があり、これを承認した。

(7) その他

- ・会長より、国際会議の余剰金を特別会計として処理したい旨の提案があり、これを承認した。
- ・会長より、3 年間の任期満了に際し、開催校の関西学院大学および学会員にたいして謝辞が表明され
た。

(8) 次期会長の挨拶

丸谷冷史次期会長より、挨拶があった。

以上

学会役員

[50 音順 (〔歴代会長〕〔理事〕を除く)]

歴代会長

山中 篤太郎 (代表 理事)	加藤 寛 (初代 会長)	新野 幸次郎 (第二代会長)
藤井 隆 (第三代会長)	柏崎 利之輔 (第四代会長)	野尻 武敏 (第五代会長)
植草 益 (第六代会長)	横井 弘美 (第七代会長)	横山 彰 (第八代会長)

名誉会員

伊東 正則	越後 和典	尾上 久雄	柏崎 利之輔
加藤 寛	五井 一雄	小島 清	小松 雅雄
清水 嘉治	中村 秀一郎	新野 幸次郎	野尻 武敏
野田 稔	野間 俊威	藤井 隆	松浦 茂治
本吉 敬治	吉田 徳三郎	横井 弘美	

磯部 喜一 (昭 62 逝去)	板垣 與一 (平 15 逝去)	伊東 岱吉 (平 8 逝去)
梅田 政勝 (昭 62 逝去)	加藤 壽延 (平 15 逝去)	気賀 健三 (平 13 逝去)
熊谷 尚夫 (平 9 逝去)	佐藤 芳雄 (平 10 逝去)	田村 泰夫 (平 9 逝去)
藤井 茂 (平 12 逝去)	藤田 敬三 (昭 60 逝去)	松尾 弘 (平 7 逝去)
宮城 辰男 (平 15 逝去)		

会長

丸谷 冷史

副会長

川野辺 裕幸 新庄 浩二 杉野 元亮 松原 聡

常務理事

〔関東部会〕

植草 益 (東洋大)	川野辺 裕幸 (東海大)	熊谷 彰矩 (青山学院大)
黒川 和美 (法政大)	佐々木 實雄 (日本大)	神野 直彦 (東京大)
谷口 洋志 (中央大)	鳥居 昭夫 (横浜国立大)	西野 萬里 (明治大)
松原 聡 (東洋大)	山田 太門 (慶應義塾大)	横山 彰 (中央大)

〔中部部会〕

荒山 裕行 (名古屋大) 酒井 邦雄 (愛知学院大) 眞継 隆 (愛知学院大)

〔関西部会〕

小西 唯雄 (大阪学院大)	新庄 浩二 (関西学院大)	鈴木 多加史 (追手門学院大)
西田 稔 (関西学院大)	廣江 満郎 (関西大)	丸谷 冷史 (神戸大)
守谷 基明 (関西大)		

〔西日本部会〕

杉野 元亮 (九州共立大) 施 昭雄 (福岡大) 山本 盤男 (九州産業大)

会計監事

香川 敏幸 (慶應義塾大) 小林 甲一 (名古屋学院大)

委員会

組織委員会	委員長	川野辺 裕幸	副委員長	酒井 邦雄
	事務局長	大村 達彌	事務次長	上沼 正明
	委員	伊藤 公一	梅下 隆芳	吉井 昌彦 黒柳 達夫
	(組織委員会は、全国選挙管理委員会を兼ねる)			

地方選挙管理委員会	関東部会委員長	伊藤 公一	+	委員(部会幹事)
	中部部会委員長	梅下 隆芳	+	委員(部会幹事)
	関西部会委員長	吉井 昌彦	+	委員(部会幹事)
	西日本部会委員長	黒柳 達夫	+	委員(部会幹事)

出版編集委員会	委員長	新庄 浩二	副委員長	佐々木實雄 鳥居昭夫
	事務局長	佐々木 實雄	事務次長	鳥居 昭夫

国際交流委員会	委員長	横山 彰	副委員長	荒山 裕行
	事務局長	駒村 康平	事務次長	白川 雄三

企画委員会	委員長	松原 聡	副委員長	守谷 基明
	事務局長	福宮 賢一	事務次長	明石 芳彦

研究開発委員会	委員長	杉野 元亮	副委員長	西田 稔
	事務局長	紫藤 義興	事務次長	植村 利男

理事

〔関東部会〕

浅野 克己 (駒 澤 大)	飯田 隆雄 (札 幌 大)	伊木 誠 (國 學 院 大)
石井 晴夫 (作 新 学 院 大)	石川 祐三 (東 京 国 際 大)	井手 秀樹 (慶 応 義 塾 大)
伊藤 公一 (千 葉 商 科 大)	伊藤 文雄 (青 山 学 院 大)	今井 勝郎 (帝 京 大)
岩谷 禎久 (明 星 大)	牛津 信忠 (聖 学 院 大)	浦上 博達 (城 西 大)
江川 雅司 (駿 河 台 大)	大岩 雄次郎 (東 京 国 際 大)	大村 達彌 (慶 応 義 塾 大)
岡村 宗二 (大 東 文 化 大)	荻野 道雄 (亜 細 亜 大)	小野塚 芳雄 (千 葉 商 科 大)
上沼 正明 (早 稲 田 大)	紙屋 英男 (高 崎 商 科 短 大)	菊 地 均 (北 海 学 園 北 見 大)
吉家 清次 (専 修 大)	樹下 明 (東 北 文 化 学 園 大)	熊谷 彰矩 (青 山 学 院 大)
栗林 世 (中 央 大)	小苺米 清弘 (東 洋 大)	小林 逸太 (東 海 大)
駒村 康平 (東 洋 大)	佐々木 輝雄 (日 本 獣 医 畜 産 大)	篠塚 慎吾 (千 葉 商 科 大)
鳥 和俊 (東 海 大)	神野 直彦 (東 京 大)	關 哲雄 (立 正 大)
瀬野 隆 (国 士 館 大)	竹内 健蔵 (東 京 女 子 大)	武田 巧 (明 治 大)
田中 則仁 (神 奈 川 大)	田中 廣滋 (中 央 大)	千田 亮吉 (明 治 大)
寺西 俊一 (一 橋 大)	東條 隆進 (早 稲 田 大)	鳥居 昭夫 (横 浜 国 立 大)
永井 四郎 (麗 澤 大)	中野 守 (中 央 大)	中村 秀一 (千 葉 経 済 大)
中村 文隆 (明 治 大)	名取 昭弘 (亜 細 亜 大)	名和 隆央 (立 教 大)
長谷川 啓之 (日 本 大)	羽田 亨 (関 東 学 園 大)	馬場 正弘 (敬 愛 大)
原田 博夫 (専 修 大)	廣瀬 一彦 (拓 殖 大)	福島 久一 (日 本 大)
北條 勇作 (高 崎 経 済 大)	堀 潔 (桜 美 林 大)	前川 俊一 (明 海 大)
増田 寿男 (法 政 大)	松本 保美 (早 稲 田 大)	丸尾 直美 (尚 美 学 園 大)
三宅 忠和 (日 本 大)	元山 啓 (北 海 学 園 北 見 大)	森崎 初男 (関 東 学 院 大)
安田 八十五 (関 東 学 院 大)	山崎 和郎 (東 北 学 院 大)	横倉 尚 (武 蔵 大)
吉尾 博和 (秀 明 大)		

(計 67 名)

〔中部部会〕

梅下 隆芳 (愛知教育大)	大西 幹弘 (名城大)	小林 甲一 (名古屋学院大)
酒井 邦雄 (愛知学院大)	千田 純一 (中京大)	竹内 信仁 (名古屋大)
寺本 博美 (松阪大)	戸田 信正 (同朋大)	十名 直喜 (名古屋学院大)
長野 達也 (高山短大)	長橋 透 (浜松大)	根津 永二 (愛知学院大)
野方 宏 (静岡大)	鉢野 正樹 (北陸大)	水谷 重秋 (南山大)
村瀬 英彰 (名古屋市立大)	山田 健治 (椋山女学園大)	吉田 良生 (朝日大)
渡辺 悌爾 (三重大)	渡辺 俊三 (名城大)	

(計20名)

〔関西部会〕

井口 富夫 (龍谷大)	伊代田 光彦 (桃山学院大)	植田 和弘 (京都大)
上田 雅弘 (松山大)	上野 紘 (奈良県立大)	内山 隆夫 (京都学園大)
大政 憲一 (広島経済大)	柿野 欽吾 (京都産業大)	片山 尚平 (広島修道大)
神 隆行 (大阪学院大)	喜田 栄次郎 (岡山商科大)	衣本 篁彦 (近畿大)
郡嘉 孝 (同志社大)	桜井 等至 (近畿大)	佐々木 雅幸 (大阪市立大)
菅 準一 (尾道大)	高田 亮爾 (流通科学大)	田中 康秀 (神戸大)
田中 美生 (神戸学院大)	土井 教之 (関西学院大)	遠山 嘉博 (追手門学院大)
中野 安雄 (広島経済大)	西田 稔 (関西学院大)	二宮 正司 (大阪経済大)
信吉 史明 (大阪産業大)	廣江 満郎 (関西大)	廣田 俊郎 (関西大)
福田 亘 (神戸大)	二村 重博 (同志社大)	松川 周二 (立命館大)
松水 征夫 (広島大)	宮田 由紀夫 (大阪府立大)	安喜 博彦 (関西大)
山口 三十四 (神戸大)	山本 雄一郎 (兵庫県立大)	

(計35名)

〔西日本部会〕

市川 芳郎 (日本文理大)	今泉 博国 (福岡大)	内山 敏典 (九州産業大)
大城 肇 (琉球大)	河村 誠治 (長崎国際大)	古賀 昭典 (宮崎産業経営大)
児島 賢治 (大分大)	末永 勝昭 (九州共立大)	外間 安益 (鹿児島国際大)
塚田 広人 (山口大)	仁部 新一 (九州共立大)	朴 哲洙 (熊本学園大)
原田 三喜雄 (西南学院大)	比嘉 堅 (沖縄国際大)	古河 幹夫 (長崎県立大)
本田 廣實 (第一経済大)	三浦 功 (九州大)	宮平 栄治 (名桜大)
三輪 俊和 (北九州市立大)	山本 盤男 (九州産業大)	

(計20名)

(合計142名)

本部幹事

〔関東部会〕

浅野 清彦 (東海大)	伊藤 公一 (千葉商科大)	植村 利男 (亜細亜大)
大岩 雄次郎 (東京国際大)	大村 達彌 (慶應義塾大)	上沼 正明 (早稲田大)
小苺米 清弘 (東洋大)	駒井 正晶 (慶応義塾大)	駒村 康平 (東洋大)
林 直嗣 (法政大)	原田 博夫 (専修大)	福宮 賢一 (明治大)
松本 保美 (早稲田大)	三宅 忠和 (日本大)	藪田 雅弘 (中央大)

(計15名)

〔中部部会〕

梅下 隆芳 (愛知教育大)	大西 幹弘 (名城大)	小林 甲一 (名古屋学院大)
竹内 信仁 (名古屋大)	水谷 重秋 (南山大)	渡辺 悌爾 (三重大)

(計6名)

〔関西部会〕

明石 芳彦 (大阪市立大)	清川 義友 (同志社大)	竹下 公視 (関西大)
田中 康秀 (神戸大)	土井 教之 (関西学院大)	箱田 昌平 (近畿大)
松水 征夫 (広島大)	柳川 隆 (神戸大)	吉井 昌彦 (神戸大)

〔西日本部会〕

大城 保 (沖繩国際大)
外間 安益 (鹿児島国際大)

黒柳 達夫 (福岡大)

紫藤 義興 (九州共立大)
(計 4 名)
(合計 34 名)

部会幹事

〔関東部会〕

飯島 大邦 (中央大)
北村 宏隆 (日本大)
千田 亮吉 (明治大)
中村 まづる (青山学院大)

臼井 邦彦 (亜細亜大)
瀧澤 弘和 (独立行政法人経済産業研究所)
千年 篤 (東海大)
林 正義 (財務省)

岡崎 哲郎 (千葉商科大)
玉村 雅敏 (千葉商科大)
中村 文隆 (明治大)

(計 11 名)

〔中部部会〕

大石 邦弘 (名古屋学院大)
吉田 雅彦 (愛知学院大)

鶴田 利恵 (四日市大)

家森 信善 (名古屋大)
(計 4 名)

〔関西部会〕

浅田 正雄 (関西大)
長屋 泰昭 (大阪府立大)
吉澤 昌恭 (広島経済大)

内山 隆夫 (京都学園大)
永合 位行 (神戸大)

白川 雄三 (大阪学院大)
藤岡 秀英 (神戸大)

(計 7 名)

〔西日本部会〕

秋山 優 (九州産業大)
宮本 昌典 (福岡大)

甲斐 明 (九州共立大)

佐々木 正廣 (第一福祉大)

(計 4 名)
(合計 26 名)

学術機関活動

1. 日本学術会議

経済政策研究連絡委員会

幹 事

横井 弘美

竹内 佐和子

2. 日本経済学会連合

評 議 員

川野辺 裕幸

田村 正勝

3. IFSSO (国際社会科学団体連盟)

会 長

横井 弘美

ISSC (国際社会科学協議会)

シニア・ホールド・オブ -

藤井 隆

会 員 状 況

平成 16 年 5 月 25 日現在

1. 会員数

		A	B	C	D	E	計	昨年 大会時
		関東	中部	関西	西日本	海外・その他		
現 会 員	個人会員	604	142	323	125	4	1,198	
	団体会員	1	1	1	0	0	3	
	賛助会員	4	1	3	1	0	9	
	計	609	144	327	126	4	1,210	
新 入 会 員	個人会員	31	6	22	5	3	67	
	団体会員	1	0	0	0	0	1	
	賛助会員	1	0	0	0	0	1	
	総 計	642	150	349	131	7	1,279	1,283

現会員数は、昨年度大会以降の訃報者・退会者および自然退会者を減員し、所属変更を計算。

2. 会員異動

訃報

秋山 穰	(東京都立科学技術大)	鮎沢 成男	(中 央 大)
飯田 経夫	(な し)	板垣 與一	(一 橋 大)
粕谷 慶治	(国 土 館 大)	唐澤 延行	(中 央 大)
邢 鑑生	(大 阪 学 院 大)	沈 晚燮	(中 京 大)
吉村 二郎	(中 央 大)		(以上 9 名)

退会者

青木 英実	(中 村 学 園 大)	大浦 一郎	(明 治 学 院 大)
大城 常夫	(琉 球 大)	大槻 智彦	(広 島 文 化 短 大)
利部 脩二	(医 療 用 医 薬 品 製 造 業 公 正 取 引 協 議 会)	菊浦 紀明	(第 一 工 業 大)
岸本 和夫	(泉 吉 (株))	木下 武人	(福 岡 大)
工藤 正	(障 害 者 職 業 総 合 セ ン タ ー)	国沢 直樹	(東 京 経 営 短 大)
久保田 昭一	(な し)	黒田 誼	(筑 波 大)
小林 惟司	(千 葉 商 科 大)	斎藤 正三	(日 本 大)
境 章	(熊 本 学 園 大)	坂本 忠次	(関 西 福 祉 大)
桜井 博雄	(千 代 田 区 役 所)	佐次田 久	(沖 縄 海 邦 銀 行)
篠崎 敏雄	(岡 山 商 科 大)	柴田 光晴	(な し)
杉原 信男	(大 阪 国 際 大)	杉本 光	(中 央 大 大 学 院)
杉山 富士雄	(文 教 大)	鈴木 峻	(東 洋 大)
鈴木 英雄	(静 岡 産 業 大)	鈴木 安昭	(豊 橋 創 造 大)
関岡 保二	(中 央 商 科 短 大)	蘇畑 卓郎	(富 士 短 大)
高際 弘夫	(愛 知 学 院 大)	高城 寛	(大 阪 経 済 大)
武内 憲治	(敬 愛 大)	竹田 雅浩	(株) U F J 総 合 研 究 所)
田島 良彦	(セ ン ト ラ ル リ ー ス (株))	富山 和夫	(関 東 学 院 大)
友枝 重俊	(神 戸 松 蔭 女 子 学 院 大)	中矢 俊博	(南 山 大)
縄田 榮次郎	(関 西 学 院 大)	新田 政則	(京 都 産 業 大)

熨斗 隆文 ((社)近代経済研究所)
 福田 雅一 (日 本 大)
 宮井 久男 (岩 手 県 立 大)
 村上 敦 (関 西 国 際 大)
 森岡 孝二 (関 西 大)
 矢野 聡 (国 際 医 療 福 祉 大)
 吉田 靖彦 (青 山 学 院 大)
 渡辺 弘 (同 志 社 大)
 紀伊國屋書店

濱崎 正規 (立 命 館 大)
 堀江 康熙 (九 州 大 大 学 院)
 宮永 昌男 (京 都 創 成 大)
 森 博男 (愛 知 学 院 大)
 薬師寺 洋之 (近 畿 大)
 山田 信武 (な し)
 吉村 文雄 (東 洋 紡 績)
 鶴田 俊正 (専 修 大)
 北陸電力株式会社

(以上 56 名)

自然退会者

小貫 範子 (な し)
 朱 乙文 (早 稲 田 大 大 学 院)
 瀧浪 貴之 (慶 應 義 塾 大)
 朴 鍾文 (早 稲 田 大 大 学 院)
 福光 寛 (な し)
 松本 新樹 (高 崎 経 済 大)
 山崎 益吉 (高 崎 経 済 大)

篠原 章 (大 東 文 化 大)
 杉岡 碩夫 (獨 協 大)
 中桐 宏文 (法 政 大)
 長谷川 聡哲 (中 央 大)
 松田 健 (日 本 大)
 梁田 英磨 (棕 櫚 亭)
 李 斌 (神 戸 大 大 学 院)

(以上 14 名)

自然退会者より復活：なし

所属変更 (50 音順)

	名前	旧所属	新所属	部会
あ	雨宮 時男	松蔭女子大	松蔭大	A
	有吉 範敏	熊本大	長崎大	D
い	飯田 隆雄	千葉商科大	札幌大	
	池田 勝彦	金沢学院大	金沢学院大 (変更なし)	D C
	板野 敬吾	KDD(株)	中国短大	C
	鱒澤 晃三	東亜大	なし	D
	稲山 敏則	中部キャリア・ビジネス コンサルト協会	日本福祉大 大学院	B
う	井上 智之	(株)社会経済基礎研究所	大阪都市経済調査会	C
	岩崎 利彦	関西大 大学院	関西大	C
	上原 信博	なし	静岡大	B
え	上山 信一	ジョージタウン大	大阪市立大 大学院	E C
	臼井 邦彦	千葉商科大	亜細亜大	
	内野 耕太郎	青山学院大	神戸大 大学院	A C
	小川 雅人	東京都産業労働局	福井県立大	A B
お	解 安政	関西大 大学院	UFJ つばさ証券	C
	葛西 孝平	京都産業大	なし	C
	加藤 一誠	関西外語大	日本大	C A
き	義之 清規	同志社大 大学院	なし	C
	岸本 哲也	神戸大	早稲田大	C A
く	熊田 喜三男	名古屋外語大	名古屋外国語大	
こ	小嶋 智明	神戸大 大学院	神戸大	C
さ	齋藤 友秋	東洋大 大学院	東洋大	A
	阪本 靖郎	神戸商科大	兵庫県立大 (名称変更)	C
し	穴戸 亨	関西学院大	なし	C
	鄒 洋	関西大 大学院	大阪大 大学院	C
	庄谷 邦幸	大阪市公文書館	桃山学院大学	C

	白澤 恵一	九州女子大	近畿大	D	C
	新庄 浩二	神戸大	関西学院大	C	
す	駿河 輝和	大阪府立大	神戸大	C	
せ	関 秀夫	流通科学大	ダナン大	C	
た	高中 公男	矢野経済研究所	芝浦工業大		
	高橋 慎二	東洋大 大学院	東洋大	A	
つ	塚原 康博	明治短大	明治大		
な	中西 克彦	名古屋外語大	名古屋外国語大		
	中山 徳良	流通科学大	名古屋市立大 大学院	C	B
に	西澤 信善	神戸大	近畿大	C	
の	野尻 武敏	神戸大	21世紀ヒューマンケア研究機構	C	
は	早坂 恵子	東洋大 大学院	環境情報科学センター		
	林 紘一郎	慶応義塾大	情報セキュリティ大学院大	A	
	林 正義	明治学院大	財務省		
ひ	久富 康生	中央大	なし	A	
ふ	藤岡 秀英	兵庫教育大	神戸大	C	
ま	増田 祐司	国際大	なし	A	
	松本 和幸	日本政策投資銀行	立教大	A	
み	三宅 順一郎	奈良県立商科大	奈良県立大		
み	宮下 國生	神戸大	流通科学大	C	
	宮智 宗七	産能大	なし	A	
	宮本 喜雄	北陸経済調査会	金沢星稜大	B	
む	村上 寿来	兵庫県ヒューマンケア 研究機構	神戸大 大学院	C	
も	毛里 悦子	産能短大	なし	A	
	茂木 創	新島学園女子短大	高崎経済大	A	
や	柳澤 智美	東京信託銀行	三菱信託銀行	A	
	山田 通夫	徳島文理大	なし	C	
	山本 尚一	高松大	香川大	C	
	山本 雄一郎	兵庫商科大	兵庫県立大		
	山家 悠紀夫	神戸大	暮らしと経済研究室	C	A
よ	吉澤 清	呉大	二松學舎大	C	A
わ	鷲尾 紀吉	名古屋産業大	中央学院大	B	

以上 56 名

住所	変更・訂正(50音順)	郵便	住所	TEL
あ	名前			
	明石 鉄也			
	浅川 修二			
	足立 文彦			
	穴山 悌三			
	有吉 範敏			
い	飯田 幸裕			
	石井 晴夫			
	板野 敬吾			
	市橋 勝			
	今井 良夫			
	今村 肇			
う	鷓飼 康東			
	内野 耕太郎			
お	大政 憲一			
	岡田 徹太郎			
	小川 雅人			
	小倉 信次			
か	解 安政			
き	北川 雅章			
	金城 盛彦			
こ	小柴 徹修			
	小嶋 智明			
	後藤 晃			
	近藤 武			
さ	酒井 享平			
	佐久間 敬			
	佐々木 昇			
	佐藤 康仁			
し	穴戸 亨			
	篠原 武夫			
	鄒 洋			
	胥 鵬			
	白澤 恵一			
す	鈴木 博			
せ	関 満博			
そ	総務省情報通信政策研究所調査研究部			
た	高尾 健朗			
	高倉 博樹			
	多方 一成			
	滝川 敏明			
	竹廣 良司			
	竹本 晃			
	田中 章介			
	丹下 敏子			
ち	張 星源			
	チョウドリ・マハブブル・アロム			
て	寺島 彰			
と	董 宜嫻			
	戸田 常一			
な	内藤 徹			

仲 重人
 長尾 正克
 永瀬 伸子
 永野 仁
 中山 徳良
 に . 二宮 正司
 ね . 根井 雅弘
 の . 野方 宏
 は . 朴 勝俊
 長谷川 智之
 花田 眞理子
 浜田 大光
 伴 ひかり
 ひ . 氷鮑 揚四郎
 久富 康生
 広羽 孝清
 廣松 毅
 ふ . 福重 元嗣
 藤原 忠毅
 毒島 龍一
 ま . 松本 浩志
 松本 保美
 み . 皆川 正
 美濃羽 和彦
 宮城 和宏
 宮智 宗七
 も . 森 寛史
 森山 玲子
 や . 谷沢 弘毅
 安田 武彦
 八幡 一秀
 山崎 良也
 山田 篤裕
 山家 悠紀夫
 ゆ . 油井 雄二
 よ . 横山 将義
 吉澤 清
 吉田 眞理子
 わ . 渡邊 真治

以上 90 名

日本経済政策学会 平成15年度 決算書

(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位 円)

収入			支出		
	15年度予算	決算		15年度予算	決算
前年度繰越金	9,712,373	9,712,373	大会費	2,100,000	2,100,000
学会誌回転基金	2,067,780	2,067,780	国際会議費	2,000,000	2,000,000
新規事業積立金	6,000,000	6,000,000	部会費	540,000	540,000
予備費	1,644,593	1,644,593	関東部会	150,000	150,000
会費	10,200,000	10,368,000	中部部会	120,000	120,000
団体会員	200,000	200,000	関西部会	150,000	150,000
賛助会員	1,000,000	1,100,000	西日本部会	120,000	120,000
個人会員	9,000,000	9,068,000	委員会費	320,000	10,000
名簿・選挙積立剰余金	0	0	組織委員会	50,000	0
利息等	45,000	34,044	国際交流委員会	50,000	0
			出版編集委員会	120,000	10,000
			書評委員会	20,000	0
			レフェリー制諸費	100,000	10,000
			企画委員会	50,000	0
			研究開発委員会	50,000	0
			学会誌刊行費	4,200,000	3,296,459
			出版社支払	4,000,000	3,288,054
			編集事務費	200,000	8,405
			学術会議研究連絡費	100,000	100,000
			学会連合分担金	35,000	35,000
			本部事務費	2,700,000	2,583,904
			事務諸費	1,300,000	1,333,742
			印刷費	300,000	234,887
			通信費	400,000	409,385
			会議費	700,000	605,890
			名簿・選挙積立金	600,000	600,000
			小計	12,595,000	11,265,363
			次年度繰越金	7,362,373	8,849,054
			学会誌回転基金	2,067,780	2,096,952
			新規事業積立金	4,000,000	5,500,000
			予備費	1,294,593	1,252,102
総計	19,957,373	20,114,417	総計	19,957,373	20,114,417

上記に相違ないことを確認しました。

平成16年5月8日 熊谷 彰矩 印
小林 甲一 印

日本経済政策学会 平成16年度 予算書

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位 円)

収入		支出	
前年度繰越金	8,849,054	大会費	2,100,000
学会誌回転基金	2,096,952	国際会議費	2,000,000
新規事業積立金	5,500,000	部会費	540,000
予備費	1,252,102	関東部会	150,000
会費	10,200,000	中部部会	120,000
団体会員	200,000	関西部会	150,000
賛助会員	1,000,000	西日本部会	120,000
個人会員	9,000,000	委員会費	320,000
利息等	45,000	組織委員会	50,000
		国際交流委員会	50,000
		出版編集委員会	120,000
		書評委員会	20,000
		レフェリー制諸費	100,000
		企画委員会	50,000
		研究開発委員会	50,000
		学会誌刊行費	4,200,000
		出版社支払	4,000,000
		編集事務費	200,000
		学術会議研究連絡費	50,000
		学会連合分担金	35,000
		本部事務費	2,700,000
		事務諸費	1,300,000
		印刷費	300,000
		通信費	400,000
		会議費	700,000
		名簿・選挙積立金	600,000
		小計	12,545,000
		次年度繰越金	6,549,054
		学会誌回転基金	2,096,952
		新規事業積立金	3,450,000
		予備費	1,002,102
総計	19,094,054	総計	19,094,054

平成 15 年度 本 部 報 告

< 第 1 回全国常務理事会 >

日 時：平成 15 年 9 月 15 日（土） 10：00～16：00

場 所：中央大学 後楽園キャンパス 新 3 号館 14 階会議室

（昼時間に、第 2 代会長・新野幸次郎氏、第 3 代会長・藤井隆氏を囲む懇談会を開催）

1 会長挨拶

横山彰会長より、国際会議の開催、60 回大会の終了、出版編集体制、常務理事改選の案内、本日の予定について説明があった。

2 報告・協議事項

(1) 第 2 回国際会議関連

プログラム委員会の松本保美委員長より、平成 15 年 11 月 29 日～11 月 30 日実施の第 2 回国際会議のプログラム案について説明があり、これを承認した。なお、海外参加者への旅費補助について質疑応答があった。

(2) 第 61 回全国大会関連

大会準備委員会の西田稔委員長より、平成 16 年 5 月 29 日～30 日実施の第 61 回全国大会（於関西学院大学）の共通論題について説明があり、「産業再生と創造のための経済政策」とすることを承認した。

(3) 本部事務局・部会事務局報告

横山会長より、役員改選選挙とニューズレターの発行についての説明があった。西日本部会から、研究報告会開催と英文誌検討会議実施についての報告があった。

3 委員会活動

各委員会で現在検討中の事項について説明があった。

(1) 出版編集委員会

編集委員会の構成について、『経済政策ジャーナル』第 1 巻第 1・2 号（通巻第 51・52 号）合併号の編集状況について、『経済政策ジャーナル』第 2 巻の編集方針について

(2) 組織委員会、国際交流委員会、研究開発委員会、企画委員会

特になし（ただし国際交流委員会は、国際会議中心に活動）

4 その他

横山会長より、洋雑誌検討委員会と学会資金拡充委員会の設置についての提案があり、これを承認した。

（谷口洋志 記）

< 訂正とお詫び >

平成 15 年度予算書、特別会計（名簿・選挙積立金）に以下のような誤りがありました。訂正をさせていただきますとともにお詫び申し上げます。

訂正：「収入」の欄

誤）平成 14 年度積立金

正）平成 15 年度積立金

各 部 会 報 告

【関東部会】

研究報告会

日時 平成 16 年 1 月 24 日(土)13:30～16:50

会場 東洋大学白山校舎 5号館 5201 教室

(以下敬称略)

1. 報告者:吉野 文雄 (拓殖大学)
テーマ:「日本の FTA 戦略:アジアの視点から」
討論者:大山 道広 (慶應義塾大学)
2. 報告者:森 由美子 (関東学園大学)
テーマ:「日本の電気通信産業における通話需要関数の推計」
討論者:小澤 太郎 (慶應義塾大学)
3. 報告者:藤野 君江 (千葉商科大学大学院)
テーマ:「1980 年代米国銀行危機と銀行監督・銀行破綻処理への教訓 コンチネンタル・イリノイの破綻処理を中心として」
討論者:中北 徹 (東洋大学)
4. 報告者:長原 徹 (立教大学大学院)
テーマ:「資産市場均衡に基づく利子率の期間構造分析」
討論者:胥 鵬 (法政大学)

常務理事会・幹事会

研究報告会終了後の 17 時頃より 1 時間、研究報告会と同会場において開催

平成 16 年度 関東部会研究会のご案内

1. 研究発表会

日時:平成 17 年 1 月 22 日(土)

場所:未定

2. 常務理事・幹事会

日時:平成 17 年 1 月 22 日(土)

【中部部会】

常務理事・理事・幹事会

- (1) 日時 平成 15 年 11 月 30 日(日) (会員総会と同時開催)

会場 名古屋大学

以下の 3 件について審議し、承認された。

平成 15 年度決算書(案)および平成 16 年度予算書(案)について

新入会員について

次回の中部地方大会開催校(南山大学を予定)について

- (2) 日時 平成 16 年 2 月 3 日(土)

会場 名古屋大学

第 2 回 JEP A 国際会議の成果と課題について総括し、決算書(案)を了承した。

- (3) 日時 平成 16 年 4 月 1 日(水)

会場 愛知学院大学 栄サテライトセンター

平成 16 年度の中部地方大会を本年 12 月に南山大学で開催することに決定した横井弘美常務理事(日本経済政策学会前会長)を名誉会員に推薦することにした

【関西部会】

1. 研究報告会 担当幹事 田中康秀氏(神戸大学)

日時 平成16年3月27日(土)10:30~17:10

会場 神戸大学アカデミア館

報告

セッション1 座長 廣江 満郎 (関西大学)

「携帯電話市場におけるスイッチングコストの計測:コンジョイント分析による大学生のWTP調査」

報告者 曾 黎 (神戸大学)、柘植 隆宏 (高崎経済大学)

討論者 松岡 憲司 (龍谷大学)

「電気通信事業の市場構造と効率性分析」

報告者 文 東洙 (神戸大学)

討論者 張 星源 (岡山大学)

セッション2 座長 松水征夫 (広島大学)

「特許引用と技術の普及 - 東アジアのケース」

報告者 張 星源 (岡山大学)、優 克剛 (太成学院大学)

討論者 田中 悟 (神戸市外語大学)

「地域経済成長におけるイノベーション活動の影響 - アメリカMSAの実証分析」

報告者 玉井 敬人 (大阪府立大学)

討論者 明石 芳彦 (大阪市立大学)

セッション3 座長 長屋 泰昭 (大阪府立大学)

「解雇紛争と雇用保護規制」

報告者 熊谷 太郎 (神戸大学)、畔津 憲司 (神戸大学)

討論者 小林 創 (大阪府立大学)

2. 工場見学会

日時 平成15年9月22日(月)14時~16時

見学先 全日空整備株式会社

担当幹事 柳川 隆 (神戸大学)

3. 部会常務理事・幹事会

日時 平成15年7月31日(木)16:00~18:00

会場 神戸大学

議事

- ・平成16年度 全国大会の件
- ・平成15年度 部会行事の件
- ・部会運営方式の件
- ・その他 横山会長より欧文雑誌の出版計画について説明があった

日時 平成15年11月1日(木)14:30~16:00

会場 神戸大学

議事

- ・平成16年度 全国大会の件
- ・役員選挙の件
- ・その他 9月に開催された全国常務理事会の報告があり、意見を交換した

日時 平成16年3月1日(月)15:00~17:10

会場 神戸大学

議事

- ・常務理事選挙および関西部会理事推薦の件
- ・平成16年度 全国大会の件
- ・平成15年度 部会研究報告会の件
- ・欧文雑誌出版計画の件

日時 平成16年3月27日(土)12:35~13:25

会場 神戸大学

議事

- ・関西部会役員(新理事)選出の件

- ・平成16年度関西西部会行事の件
- ・平成15年度関西西部会会計報告

【西日本部会】

1. 常務理事・理事・幹事会

- (1)平成 15 年 4 月 26 日(九州共立大学)
部会報告の座長について
平成 14 年度決算について
第 73 回地域部会の当番校について
その他
- (2)平成 15 年 7 月 4 日(福岡大学)
英文学会誌発刊について
その他
- (3)平成 15 年 10 月 18 日(九州産業大学)
部会報告の座長について
74 回地域部会の当番校について
国際会議について
役員選挙について
経済政策ジャーナル発刊について
第 61 回全国大会共通論題について
その他
- (4)平成 16 年 2 月 21 日(福岡大学)
エルゼビア(英文ジャーナル)の出版計画について
その他

2. 日本経済政策学会 西日本部会 72 回春季大会

日時 平成 15 年 4 月 26 日(土)

場所 九州共立大学

大会運営委員長:杉野 元亮

(1) 研究報告

【第一報告】「産業廃棄物の広域移動と産廃税」

座長 山本 盤男 (九州産業大学)

報告者 福山 博文 (九州大学)

討論者 大内田 康德 (北九州高等専門学校)

【第二報告】「失業問題と地域内誘致企業の立地政策」

座長 外間 安益 (鹿児島国際大学)

報告者 李 友炯 (九州大学)

討論者 内藤 徹 (九州共立大学)

【第三報告】「内生的成長と規模の効果」

座長 大住 圭介 (九州大学)

報告者 伊ヶ崎 大理 (熊本学園大学)

討論者 片桐 昭司 (広島県立大学)

(2) 部会総会

平成 14 年度決算について

第 73 回地域部会の当番校について

その他

3. 日本経済政策学会 西日本部会 73 回秋季大会

日時 平成 15 年 10 月 18 日(土)

場所 九州産業大学

大会運営委員長: 山本 盤男

(1) 研究報告会

【第一報告】「地域の環境総合指標-----八王子市の事例」

座長 原田 三喜雄 (西南学院大学)

報告者 本間 聡 (九州産業大学)

討論者 今泉 博国 (福岡大学)

【第二報告】“Issues of Economic Development in Bangladesh : Plans, Policies and Implications”

座長 山本 盤男 (九州産業大学)

報告者 チョウドリ マハブブル アロム (萩国際大学)

討論者 松井 範惇 (山口大学)

【第三報告】「科学技術政策の経済分析」

座長 朴 哲洙 (熊本学園大学)

報告者 大住 圭介 (九州大学)、池下 研一郎 (九州大学)

討論者 秋山 優 (九州産業大学)

(2) 部会総会

第74回地域部会の当番校について

理事・幹事会の報告と審議(議題は上記に同)

その他

出版編集委員会報告

平成 15 年度、出版編集委員会が以下の日程で行われました。

編集委員会： 2003 年 5 月 25 日(日)12:00-13:00

出版編集委員会： 2003 年 11 月 29 日(土)18:00-19:00

1. 編集委員会の組織と運営について

『経済政策ジャーナル』の編集委員会は、出版編集委員 4 名（編集運営委員）に専門分野別編集委員 12 名（昨年度より 4 名増）を加えた 16 名で執行体制を構成。編集委員会の運営は出版編集委員が担当。編集運営委員会は適宜開催。編集委員会は全国大会時に開催。通常はメーリングリストにより運営。

2. 『経済政策ジャーナル』の編集方針について

査読をパスした投稿論文（研究論文および研究ノート若干）、全国大会開催記録ならびに共通論題報告、および書評（若干）を掲載。

3. 『経済政策ジャーナル』の印刷・発行体制について

邦文誌・英文誌とも引き続き勁草書房に印刷・発行を依頼。

4. 『経済政策ジャーナル』第 2 巻（通巻第 53、54 号）の編集状況について

投稿および査読状況から、第 1 巻と同様、邦文・英文の合併号となる予定。刊行時期に関しては、第 1 巻の反省を踏まえ 2004 年 10 月を予定。掲載内容については、現時点ではなお流動的。

5. その他

- ・ 英文論文の編集に伴い、英文校正費が大幅に増加。
- ・ 英文査読者のコメントが邦文で書かれた際の翻訳料の発生。

常務理事会・各種委員会（平成16年7月 - 9月）

第1回 委員長・副委員長会議

日時：2004年7月31日（土）13：00 - 16：00

場所：神戸大学

第1回 全国常務理事会

日時：2004年9月11日（土）12：30 - 18：30

場所：神戸大学

全国常務理事会で次の企画、方針が決定されました。

- ・大会特集号の刊行 『経済政策ジャーナル』に従来の投稿論文の号とは別に大会特集号（年1号）を設け、適当な方法で選抜された論文と共通論題報告論文を掲載する。
- ・学会賞 優れた大会報告論文に対して学会賞を授与する。学会賞の選考は選考委員会が行う。選考にあたっては単なる理論的展開やファクト・ファインディングにとどまらず、政策論的に優れた内容を有することを重視する。
- ・産業界、官界、海外との共同研究を促進する。

その一環として

関西経済同友会（本学会団体会員）の協力を得て日中米との研究交流を企画する。

大会に産業界や官界の方の発表セッションを設ける

なお産業界、官界との共同研究は、当該研究に参加する会員の自由な研究活動として行われるものであり、学会の他の活動や一般会員の研究を規制、拘束するものではない。また本学会が他団体との共催、後援などを行う場合は、常務理事会の承認を必要とする。

新しい企画の詳細については規程が整った段階で本学会ホームページで紹介します。

全国大会・国際会議（平成17年度）のご案内

第62回全国大会

1. 日時：2005年5月28日（土）、5月29日（日）

2. 場所：法政大学 多摩キャンパス（東京都町田市相原4342）

3. 大会準備委員長：黒川和美 常務理事

4. 連絡先 法政大学 黒川研究室 03 - 3715 - 6008

E - Mail : jepa2005@lgoweb.tv

U R L : <http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~kazukuro/jepa/index.htm>

第4回JEPA International Conference

1. 日時：2005年12月17日（土）、12月18日（日）

2. 場所：淡路島国際会議場

3. 連絡先：神戸大学 丸谷研究室 078 - 803 - 6826 jepa@kobe-u.ac.jp

全国大会、国際会議、各部会研究会、各種行事等の最新の情報は、日本経済政策学会ホームページ（<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jepa/index.html>）に掲載いたしますのでご覧下さい。

本部事務局からのお知らせ

1. 事務局では、入会希望者に入会手続き一式（入会手続きのご案内、入会申込書、自動引落依頼書、会費支払に関する希望書、会費払込用紙）を揃えてお渡ししています。会員各位に入会のお問い合わせがありました際には、本部事務局あるいは各部会事務局にてお取り寄せいただきますようご案内下さい。
2. 会費の領収証は今年度からニューズレターをお届けする際に同封させていただきます。今年度のニューズレターの発行は本部事務局の事情から遅くなりましたが、来年度からは9月末を予定致しております。それより早く領収書を必要とされる方には別途対応させていただきますので本部事務局まで郵便またはE-mailでご連絡下さい。

学会賞について

全国常務理事会からの報告の欄に記しましたように、第62回（2005年5月）の全国大会から学会賞制度を発足することになりました。詳細につきましては学会賞の規程が整い次第日本経済政策学会ホームページに掲載いたします。また4月に大会校から送付する大会書類でもご案内する予定です。

プロジェクト広報コーナーのご案内

日本政策学会ホームページに会員が主宰するワークショップやプロジェクトのご案内をするコーナーを作成いたします。掲載ご希望の方は本部事務局までご連絡下さい。

これも全国常務理事会報告の欄に記しましたが、産業界および官界との研究交流を盛んにするためのプロジェクトの推進が承認されました。その試みの一つとして「21世紀政策研究フォーラム（仮称）」を立ち上げる準備を進めております。このフォーラムでは関西経済同友会（本会団体会員）の協力を得て日米中の共同研究を行う予定です。ご関心のある会員は本部事務局にお問い合わせ下さるか、学会ホームページをご覧ください。

会員名簿訂正

氏名・住所・所属機関

伊藤佳世
上山信一
大沼 穰
小倉（大内）理恵子
勝間田 憲男
カルロス、マリア・レイナルース
小林俊哉
下開千春
内藤雄太
長野達也
西村周三
朴 勝俊
日向 健
藤岡秀英
真下英二
山本奈実
横井弘美（所属部会は中部部会）

所属機関名の追加

小林俊哉会員、勝間田会員の所属変更にもなう所属機関別名簿欄の追加と削除
北陸先端科学技術大学 〒923-1292 石川県能美郡辰口町旭台1-1 電話0761-51-1788
所属会員名 小林俊哉
社会福祉法人八雲会 〒049-3104 山越郡 八雲町 内浦町231-9 コーポストリーム 2-4
電話01376-8-2780
所属会員名 勝間田 憲男
変更にもない（財）下川町ふるさと開発振興公社は削除

機関住所等の訂正

高山短期大学 〒506-8577 高山市下林町1155 電話番号 0577-32-4440
桜美林大学 〒194 - 0294 町田市常盤町3758
関西経済同友会 電話番号 06 - 6441 - 1031

研究分野テーマの訂正

片山泰介 芸術文化への公的支援の根拠と方法

訃報

次の会員についてお届けがありました。ご冥福をお祈り致します。

中村 檀	山崎 匡毅	水野 武	藤澤益夫
------	-------	------	------

日本経済政策学会 本部・部会事務局連絡先

- 本部事務局： 〒657 - 8501 神戸市灘区六甲台町2 - 1
神戸大学大学院経済学研究科 気付（丸谷冷史）
Tel.078 - 803 - 6826（丸谷研究室）078 - 803 - 6854（大学院事務局）
Fax.078 - 803 - 6826（丸谷研究室）078 - 803 - 7293（大学院事務局）
E-mail：jepa@kobe-u.ac.jp
- 関東部会事務局： 〒192 - 0393 八王子市東中野742 - 1
中央大学総合政策学部 気付（横山 彰）
Tel.0426 - 74 - 4111（学部事務局）0426 - 74 - 4148（横山研究室）
Fax.0426 - 74 - 4118
E-mail：yokoyama@fps.chuo-u.ac.jp
- 中部部会事務局： 〒470 - 0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12
愛知学院大学産業科学研究所気付（眞継 隆）
Tel. 05617 - 3 - 1111
Fax . 05617 - 3 - 9305
- 関西部会： 〒657 - 8501 神戸市灘区六甲台町2 - 1
神戸大学大学院経済学研究科 気付（田中康秀）
Tel/Fax：078 - 803 - 6803（田中研究室）
Tel . 078 - 803 - 6854（大学院事務局）
Fax . 078 - 803 - 7293（大学院事務局）
E-mail：tanaka@econ.kobe-u.ac.jp
- 西日本部会： 〒807 - 8585 北九州市八幡区自由が丘1 - 8
九州共立大学 気付（杉野元亮）
Tel/Fax：093 - 693 - 3013
E-mail：sugino@kyukyo-u.ac.jp

日本経済政策学会ホームページ

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jepa/index.html>

平成 16 年度 新入会員 (入会申込順)

名前	所属	部会	推薦者
1 KHONDAKER MIZANUR RAHMAN	南山大	B	横山 彰 谷口 洋志
2 多部田 直樹	国士館大	A	瀬野 隆 永富 隆司
3 小浜 裕久	静岡県立大	B	横山 彰 岸 眞清
4 藤森 克彦	(株)富士総合研究所	A	益田 安良 駒村 康平
5 後藤 純一	神戸大	C	横山 彰 岸 眞清
6 岡村 誠	広島大	C	飯田 隆雄 田中 悟
7 松波 淳也	法政大	A	胥 鵬 南部 和香
8 大谷 健太郎	松阪大	C	寺本 博美 相原 正
9 水吉 福子	イオンド大	A	渡部 茂 水吉 俊彦
10 澁田 英敏	近畿大学九州短大	D	佐藤 秀樹 秋山 優
11 飯田 康之	駒澤大	A	吉田 敬一 小林 正人
12 大塚 勲	法政大 大学院	A	黒川 和美 大野 泰資
13 手塚 広一郎	福井大	B	竹中 康治 土門 晃二
14 松村 博行	立命館大 大学院	C	松川 周二 佐々木 雅幸
15 吉野 一郎	名古屋商科大	B	柳川 隆 丸谷 冷史
16 西澤 信善	近畿大	C	丸谷 冷史 柳川 隆
17 酒井 泰弘	滋賀大	C	宮下 國生 丸谷 冷史
18 董 建偉	千葉商大	A	石山 嘉英 齋藤 壽彦
19 渡辺 隆俊	愛知学院大	B	酒井 邦雄 根津 永二
20 真下 英二	尚美学園大	A	川野辺 裕幸 丸尾 直美
21 和泉 徹彦	田園調布学園大 短大	A	川野辺 裕幸 丸尾 直美
22 下開 千春	(株)第一生命経済研究所	A	川野辺 裕幸 丸尾 直美
23 曾 黎	神戸大 大学院	C	柳川 隆 新庄 浩二
24 石田 優子	広島経済大	C	伊東 正則 厚母 浩
25 上野 晃裕	(有)ピー・アイ・シー教育企画	C	塚本 英邦 大東 正虎

26	吉村 哲哉	(株)三菱総合研究所	A	山崎 朗
				深川 博史
27	比嘉 正茂	明治大 大学院	A	中村 文隆
				秋元 明
28	文 東洙	神戸大 大学院	C	新庄 浩二
				柳川 隆
29	安場 保吉	大阪学院大	C	丹羽 春喜
				丸谷 冷史
30	堤 悦子	追手門学院大	C	土井 教之
				小林 伸生
31	後藤 晃	東京大 先端科学技術 研究センター	A	岡田 羊祐
				土井 教之
32	潘 志仁	大阪明浄大	C	守谷 基明
				萩尾 千里
33	醍醐 昌英	関西外語大	C	太田 和博
				加藤 一誠
34	中村 信夫	九州大 大学院	D	大住 圭介
				池下 研一郎
35	伊藤 裕一	慶応義塾大 大学院	A	香川 敏之
				駒井 正晶
36	藤川 清史	甲南大	C	新庄 浩二
				丸谷 冷史
37	白井 早由里	慶応義塾大	A	香川 敏幸
				家森 信善
38	柳 川	中央大 大学院	A	川島 康男
				藪田 雅弘
39	的場 康子	(株)第一生命経済研究所	A	丸尾 直美
				川野辺 裕幸
40	鷺 明美	法政大 大学院	A	黒川 和美
				駒井 正晶
41	内藤 雄太	追手門学院大	C	村上 亨
				鈴木 多加史
42	細谷 圭	日本学術振興会	A	山崎 和郎
				小柴 徹修
43	誉 清輝	上海交通大	E	横山 彰
				谷口 洋志
44	顧 建光	上海交通大	E	横山 彰
				谷口 洋志
45	章 暁懿	上海交通大	E	横山 彰
				谷口 洋志
46	梅本 昌浩	(株)菱和	C	守谷 基明
				有田 稔
47	鎌田 修	中央大	A	古郡 鞆子
				谷口 洋志
48	李 青雅	中央大 大学院	A	古郡 鞆子
				谷口 洋志
49	伊藤 佳世	九州大 大学院	D	山崎 朗
				二宮 浩輔
50	MUTHKUMARASAMYSARMA SRIGOWRI SANKER	神戸大 大学院	C	山口 三十四
				丸谷 冷史
51	古川 克	埼玉県立岩槻商業高校	A	小淵 洋一
				庭田 文近
52	後藤 大策	九州大 大学院	D	細江 守紀
				横山 彰

53	黒坂 真	大阪経済大	C	田中 康秀 丸谷 冷史
54	土井 久史	国土館大 大学院	A	瀬野 隆 横山 彰
55	石田 英樹	国土館大 大学院	A	瀬野 隆 横山 彰
56	連 鏡洪	国土館大 大学院	A	瀬野 隆 横山 彰
57	松尾 仁	国土館大 大学院	A	瀬野 隆 横山 彰
58	村上 敬進	中京大	B	千田 純一 家森 信善
59	柘植 隆宏	高崎経済大	A	岸本 哲也 熊谷 太郎
60	川島 秀樹	九州大 大学院	D	細江 守紀 秋山 優
61	村田 安雄	大阪学院大 大学院	C	白川 雄三 丸谷 冷史
62	舟場 拓司	関西大	C	浅田 正雄 守谷 基明
63	孟 勇	専修大 大学院	A	吉家 清次 陳 振雄
64	野田 浩二	一橋大 大学院	A	寺西 俊一 根本 志保子
65	西藤 真一	関西学院大 大学院	C	西田 稔 野村 宗訓
66	Alan Partee	茨城キリスト教大	A	吉家 清次 陳 振雄
67	欧 孝明	新潟経営大	A	吉家 清次 陳 振雄

平成 16 年度 新規加入団体会員

名前	部会
68 総務省情報通信政策研究所	A

平成 16 年度 新規加入賛助会員

名前	部会
69 電源開発株式会社	A

上記個人会員、団体会員、賛助会員の入会が第 61 回全国大会総会において承認されました。